

令和 5 年度事業報告書

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)

I. 公益目的事業 ⇒ (公 1 の事業)

1. 人材育成支援事業

八戸地域の産業・企業を支える人材育成を支援するため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材養成講座・セミナーの開催、開催支援

①HC アカデミー

【目 的】

地域のニーズに応じた専門的技術・技能および知識を座学に実習を交えたアカデミーとして開講し、企業内技術者の底上げを図るとともに、中核的リーダーの育成を目的とする。

【対 象】

地域内企業の技術者・研究者、一般の方。

【実施内容】

1. 生成 AI 特にチャット GPT について、概要や活用事例、注意事項等を学び、業務の効率化に繋がるきっかけかけとなるセミナーを開催。加えて「参加者体験コーナー」として個々に持参した PC やスマホを使って実際に“チャット GPT”を体験してもらった。
2. 製造業における生産性の向上、品質の安定化は技能伝承という意味で重要なテーマとなっている。今回は「溶接」に着目し、人材不足を補うロボットの導入・溶接士の技術力の向上と安定を中心に(株)安川電機尾崎氏の講演と、(地独) 青森県産業技術センター八戸工業研究所による溶接現場での技術向上システムの研究報告を行った。

講演名	テーマ	日 程	講 師	参加者
第 1 回 HC アカデミー	実務に活かせるチャット GPT の一歩！	12 月 19 日 (火)	ホームページコンサルタント 永友事務所 永友 一朗 氏	19 名
第 2 回 HC アカデミー	溶接技術の革新	2 月 20 日 (水)	「溶接ロボットの現状と最新技術について」 (株)安川電機 尾崎 信也 氏 「溶接作業用者の半自動溶接動作矯正システムの開発」	13 名

			(地独) 青森県産業技術センター八戸工業研究所 佐々木 正司 氏 長谷川 諒 氏	
--	--	--	--	--

【まとめ】

1. 何でも理想の回答が出来るわけではない。チャット GPT にはメリットもデメリットもあるということを理解したうえで、実務で使えるようなシーンを紹介頂き、参考になった。参加者からは「プレゼン原稿の修正に使いたい」「事業計画書の作成や発表時に使いたい」との声が寄せられた。まずは、基礎知識が得られ情報収集としても役立つセミナーであった。
2. ㈱安川電機尾崎氏から、溶接ロボットの現状として、溶接の種類のうち「アーク溶接」についてロボットの適用事例を数例挙げて紹介された。また、人と同じスペースと一緒に作業することが可能な「人協働ロボット」の紹介もあり、「完全な自動化が困難な場所でも導入可能なロボットである」「人の作業の補完として活用できる」との事であった。また、(地独) 青森県産業技術センター八戸工業研究所で開発された「溶接作業用者の半自動溶接動作矯正システムの開発」についての研究報告ではモーションキャプチャーデモ機を実際に稼働し、熟練溶接作業者と初心者の違いを明確化するシステムも紹介され、参加者は興味深い内容となりました。

②経営ビジネスセミナー

【目 的】

経営力強化やビジネスチャンス拡大、経営革新に関する知識普及を図る。

【対 象】

地域内企業の方（経営者、管理者、次世代経営者など）、行政・産業支援機関、金融機関、一般の方。

【実施内容】

1. 「カンブリア宮殿」「がっちりマンデー」「ガイアの夜明け」等のメディアにも出演されている浅野撚糸㈱の浅野社長を迎え、企業が様々な課題を抱える中、自社の強みを最大限に活かしていく戦略や考え方、加えて地域住民・行政・学などが一体となって地域を創造していく実際に学ぶためのセミナーを開催した。
2. 「MOTTAINAI エンジニアリング」をテーマに掲げ、世界の課題解決に挑むモノづくり集団㈱XEN GROUP の高畑社長を迎え、同族経営の板金工場を売上高 2 億→7 億、従業員数 10 名→190 名の成長企業に変貌させた軌跡を伺うことにより地域企業の経営のヒントとなるセミナーを開催した。

講演名	演 題	日 程	講 師	参加者
1. 経営ビジネス セミナー (併催)	岐阜の町工場の企み in 双葉	11 月 10 日(金)	浅野撚糸㈱ 浅野 雅己 氏	3 4 名

2. 経営ビジネス セミナー (併催)	どん底町工場からの変革	11月30日(木)	(株)XEN GROUP 高畑 洋輔 氏	37名
---------------------------	-------------	-----------	-------------------------	-----

【まとめ】

項 目	受講者の総合的な満足度
1. 経営ビジネスセミナー	100%
2. 経営ビジネスセミナー	96.0%

- 多くのメディアで紹介されている浅野撚糸(株)の浅野社長の講演ということもあり、沢山の方に聴講頂いた。・大義をもって仕事をしてること。・私利私欲を捨て、徳を積むこと。・企業は人なりである。等々、経営者としてだけではなく、まず人としての生き様が素晴らしいといった感想が寄せられ、満足度の高いものとなった。岐阜に本社のある同社が、震災からの復興を目指す福島県双葉町に新工場を建て、町ぐるみのブランディングを推し進めている姿に真のリーダーを見たとの声も聞かれた。
また、講演後の交流会では双葉町にある新工場&自社ブランドショップの見学を希望する声が多数あり、令和6年度に実施する予定としている。
- 「板金屋が豆腐の製造！」食品事業への参入を契機に事業を拡大し「food」「agri」を加えた多角経営について、違う分野への展開の仕方、プロセスを学ぶことができた。参加者からも「実際に多角経営で成功している経営者の話は貴重だった」「従来の業態に囚われない経営、M&Aや異業種進出など、自社の参考としたい」等の声が聞かれ、これまでの視点とは違う経営方法のヒントを与えて頂くセミナーとなった。アンケートによる満足度も非常に高いものであった。

③学生・生徒のものづくり企業訪問ツアー（学生・生徒リモート企業見学会）

【目 的】

地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことにより、より優秀な人材の地元定着を図る。

【対 象】

地域内企業。地域内の工業系高等学校の生徒。

【実施内容】

見学先	日 程	参 加 校	参加者（生徒）
・(株)ヨコサワ ・多摩川ハイテック(株) ・(株)河原木電業/(株)大成計装 ・エイト技術(株)	7月31日(月)	・八戸工業高等学校 ・名久井農業高等学校	78名

【まとめ】

項 目	県内就職の参考に したかった	リモートでの見学会に 興味があった	地元企業についての情 報収集
リモート企業見学会 参加動機	36%	38%	42%

項 目	満 足	おおむね満足	無回答
リモート企業見学会 の満足度	37%	37%	6%

地域の高校生に地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことを目的としたツアーとして実際の企業を訪問見学してきたが、コロナ禍となり、近年はリモートでの企業見学会を行っていた。しかし、コロナ禍の規制緩和の方針を受けた令和5年度も、リモートならではの良さ（参加の学生・生徒がもれなく同じものを見れる、企業側も団体の対応が不要）を活かすべく、「リモート企業見学会」として実施した。

学校側（生徒の声）：将来について考えることができた。仕事の内容だけでなく社員寮の話も聞けて良かった。専門用語が多くわからなかった。自分には難しかった。
との声が聞かれた。

（２）人材教育用教材（DVD・VHS）貸出業務

- ・対 象：圏域内企業等
- ・VHS：27タイトル92本
- ・DVD：2タイトル9枚
- ・利用数：無し

（３）各種講演会、セミナー（共催・後援・協賛）

【目 的】

高度技術の習得、人材育成に関する講演会、セミナー、研修会等を開催する。

（主催、共催、後援、協賛）

【対 象】

地域内企業の技術者・技能者、一般の方

【実施内容】

講演名	演題・内容	日 程	講 師
八戸工業高等 専門学校 非常勤講師	・担当科目「品質、生産管理」	4月7日（金） ～3月7日（木）	事務局長 松坂 洋司

ポリテクセンター 生産性向上 支援訓練	・データ活用で進める 業務連携	7月19日（水）	産業能率大学 為近 智行 氏
「はちのへ ITフォーラム 2023」	【基調講演】 ・「デジタルで繋がる八戸市の未来～八戸市デジタル推進計画について」 ・「産学官民連携による地域のデジタル化について」 【パネルディスカッション】 ・「八戸地域におけるデジタル人材育成とイノベーションへの取組」	10月25日（水）	【基調講演】 八戸市長 熊谷 雄一 氏 福島大学准教授 吉田 樹 氏 【パネリスト】 八戸市長 熊谷 雄一 氏 福島大学准教授 吉田 樹 氏 (株)サン・コンピュータ 三浦 克之 氏 プラットフォームあおもり 玉樹真一郎 氏 CoderDojo 八戸 石橋 優希 氏
ポリテクセンター 生産性向上 支援訓練	・若手社員の 現場力養成研	11月1日（水）	（学法）産業能率大学 兼任講師 鯨井 文太郎 氏
令和5年度 青森県工業会 トップセミナー	・激変の時代を生き抜く ～アルバックの 「モノづくり」改革～	11月2日（木）	(株)アルバック 常務執行役員 島田 鉄也 氏
令和5年度 「経済産業省施 策説明会・ 企業連携交流サ ロン」	【第1部】 ・経済産業省施策説明会 【第2部】 ・企業連携交流サロン テーマ：人材不足への対応策としてのデジタル活用	2月21日（水）	【第1部】 経済産業省 東北経済産業局 中小企業基盤整備機構 東北本部 （公財）21 あおもり 産業支援センター 【第2部】 ・パネラー (株)フジサンケイ 田中 周一 氏 (株)テクノル八戸支店

			上野 博俊 氏 (公財) 21 あおもり 産業支援センター 田村 武智 氏 東北経済産業局 井元 尚充 氏 ・ファシリテーター 国立大学法人 弘前大学 上平 好弘 氏
アイピー倶楽部 経済講演会	・海外マーケティングセミナー 【第1部】 動画多言語化の基礎 【第2部】 海外向けWEBサイト 制作のコツ	2月29日(木)	【第1部】 (株)サン・フレア 商品完成本部 DTP 課 課長 根岸 淳 氏 【第2部】 (株)サン・フレア マーケティングデザ イン室 室長 大西 峰幸 氏

2. 連携支援事業

八戸地域の産学官連携・交流促進のため、次の事業を行いました。

(1) 企業視察会（見学会）

【目 的】

県内外の産業を視察、見学することにより、異業種交流を活発にし、当地域産業の更なるビジネス展開を図る。

【対 象】

地域内企業の方、学・官・金、一般の方。

【実施内容】

行 事 名	視 察 先	日 程	参加者
1. 企業視察会	(株)南部美人（岩手県二戸市） (株)北三陸ファクトリー（岩手県洋野町）	6 月 26 日（月）	2 1 名
2. 六ヶ所村量子科学研究施設視察会	青森県量子科学センター（六ヶ所村） （国研）量子科学研究開発機構（六ヶ所村）	10 月 2 日（月）	1 2 名

【まとめ】

1. 高度技術の地域産業への導入及び活用を図るため、また異業種交流を図るための視察会（見学会）を行った。

- ・(株)南部美人（酒造メーカー/岩手県二戸市）

1997 年に海外輸出を開始するなど、全国でも早くから世界を目指して酒造りに取り組んでいる姿勢に感銘を受た。また、経営者の理念・方針がしっかりとしており、自社製品の強みにもや商品価値を高めることに繋がると感じた。参加者からも「海外への展開や市場を自ら創る点が素晴らしい」「若い経営者の情熱が伝わってきた」との感想が寄せられました。

- ・(株)北三陸ファクトリー（水産物加工販売/岩手県洋野町）

うにの再生養殖事業である「うに栽培漁業センター」と「うに牧場」を視察した。特に「うに牧場」は半世紀前から地元漁業者が海水とうにの餌となる藻類が安定して流れ込みやすいように浅瀬の岩盤に溝を掘ったもので、その大きさは東京ドーム約 32 個分もの広さ。先人達のうに漁に対する情熱を感じました。

うにの実入り改善、うに殻を利用した藻場再生の取り組み、海外展開の展望などのお話を伺い、“世界でここだけ！”の取り組みについて学ぶ視察会となりました。

- ・青森県量子科学センター（QSC）（青森県六ヶ所村）

原子力関連施設が多く立地している六ヶ所村に量子科学分野の設備・研究機器を利用できるレンタルラボとして 2017 年に開設。中でも多目的サイクロトロン加速器は陽子ビームをターゲットに衝突させ、実験装置に供給するもので、装置のひとつの「PET 薬剤合成用の RI 製造」装置は岩手医科大等多くの医療チームが研究を行っている。今後は産業系の利活用を模索しているとの事で参加者も熱心に耳を傾けていました。

- 核融合燃料の一つであるトリチウム生産に必要なベリリウム精製について、従来の高温処理に代わり、マイクロ波加熱と化学処理を複合した処理工程の技術を QST 六ヶ所研究所が開発したという説明があった。ベリリウムの精製だけではなく他のレアメタル精製にも応用できるとの事で、カーボンニュートラルの観点からもかなり期待が持てるお話でした。参加者も量子科学技術を自社にどの様に活かせるか、ヒントを得つつ課題も見つかる視察会となりました。

①産業情報収集活動・マッチング、コーディネート活動

9

	・「巻き興せ！ワクワクのムーブメント」 北辰工業(株) 田島 理成 氏	
ポリテクセンター 生産性向上支援訓練	【プログラム】 1. データ活用の基本 2. データマネジメント 3. データ活用と業務の連携	7月19日(水)
デーリー東北 リクルートラウンジ 2023 「企業内容説明会」	【企業内容説明会】 ・デーリー東北新聞社主催 ・北奥羽で事業活動を展開している企業の事業内容や職場環境の情報発信の場 ・高校生以上の学生、既卒業生、既社会人及びその家族が対象 ・地元への定着、U I J ターン者、転職者、家族への就職情報提供 ・ブース説明企業＝43 社 ・ブース聴講者数＝延べ 111 名 ・進学お役立セミナー	8月19日(土)
ICT セミナー (W e b 視聴)	【講演】 「分身ロボット OriHime が可能にする“適材適所社会”」 (株)オリィ研究所 CVO 吉藤 オリィ(健太郎) 氏 「産業 DX・地方創生を加速させるローカル 5G/ギガらく 5G」 東日本電信電話(株)ネットワーク事業推進本部 設備企画部無線ビジネス推進 PT 西原 英臣 氏	9月7日(木)
青森県 DX 推進フォーラム × 21 あおもり産業創造フォーラム 2023 (W e b 視聴)	・開会 ・「21 あおもりアワード」表彰 創業部門：カマラードの家 経営革新部門：佐藤製菓 産学連携部門：株式会社肉の博明 DX 部門：株式会社ケアスマイル青森 【講演】 「ChatGPT とノーコードの活用で激変する 中小企業 DX」 ノーコード推進協会 代表理事 中山 五輪男 氏 ・国及び県の取組紹介	9月12日(火)

青森県航空宇宙産業研究会 講演会	【講演】 「これからの研削盤とA I の活用」 (株)ナガセインテグレックス 板津 武志 氏	11 月 16 日 (木)
「放射光利用講習会 ～ナノテラスの 活用に向けて～」 (W e b 視聴)	【講演Ⅰ】 「次世代放射光施設ナノテラスの概要と利用 について」 光科学イノベーションセンター 八木 直人 氏 【講演Ⅱ】 「企業における放射光活用取組事例」 (1) 仙台トライアルユース事業について 仙台市経済局 白石 靖史 氏 (2) 取組事例① 「にんにくの匂い成分の分析」 会津天宝醸造(株) 高橋 寛之 氏 (3) 取組事例② 「自社開発土の優位性評価の模索」 (株)舞台ファーム 吉永 圭吾 氏 【講演Ⅲ】 「ナノテラス利用支援に向けた 公設試の取組」 宮城県産業技術センター 久田 哲弥 氏	11 月 24 日 (金)
「INS 雇用研究会」	【内容】 八戸工業大学インターンシップ留学システム (HITSB) について	12 月 7 日 (木)
「今話題の生成型 AI とは？ Chat GPT を例に DX 化のヒントを解説」	【内容】 ・DX化を進めるための IT 導入補助金とは？ ・今までの人工知能 AI と生成型 AI (chatGPT 等) は何が違うのか？ ・Google 等がオワコンに？ IT 業界が脅威に感 じる訳は？ ・生成 AI を様々なサービスと連携させる秘訣 ・生成 AI に頼める仕事は？生産性を上げる指 示の出し方 ・人間の仕事は AI に奪われるのか？奪われな い為には？ ・採用への影響と社員への教育	12 月 14 日 (木)

地域企業の現状・課題等に関するアンケートの実施 (製造・流通企業、サービス業)	・送付件数=230 件 ・回答数=55 件 ・回答率=23.9%	1 月 4 日 (木) ～ 1 月 23 日 (火)
「地方で注目されているクラウド・DX4 社の事例紹介」 (YouTube live)	【内容】 「青森発！田舎の企業だからこそできた AI&内製化事例」 立花 拓也 氏 「パンデミックに立ち向かうクラウドパワー:AWS を駆使した新型コロナウイルス対策事務システムのスピード開発」 佐藤 大輔 氏 「どさんこがお届けする～オールラウンドなクラウド活用事例～」 佐々木航太 氏 近藤 恭史 氏 「顧客と共創して解決する福岡のクラウド活用事例」 清家 史郎 氏	1 月 26 日 (金)
「第 9 回 IT 支援力向上講習会」 (YouTube 配信)	【講習会】 「支援業務での生成 AI の使い所 ～ChatGPT は活用できるか？～ 中小機構中小企業アドバイザー 村上 知也 氏 ・生成 AI はすごいのか？ ・chatGPT とは ～どのように質問すればよいか？ ・中小企業者の支援業務で活用するには ・生成 AI 活用による事業者の未来	1 月 30 日 (火)
八戸工業大学「研究室めぐり」 自主事業	【内容】 ・八戸工業大学の紹介 ・研究室めぐり 1. 「自動車工学センターの紹介」 工学部工学科 准教授 浅川 拓克 氏 2. 「CO₂の資源化に関する研究紹介」 工学部工学科 教 授 小林 正樹 氏 3. 「吸収冷凍機に関する研究紹介」 工学部工学科 教 授 折田 久幸 氏 【参加者】 28 名	2 月 6 日 (火)

「事業承継支援力向上」 セミナー	【内容】 ・事業承継支援の勘所 ・青森県内の事業承継の現状について ・8サポ起業支援プラットフォーム構築事業と事業継承	2月7日（水）
「多様な正社員」制度 導入セミナー (Web視聴)	【第1部】 「多様な正社員」制度の解説 立正大学経済学部 戎野 淑子 氏 【第2部】 事例発表 ① 「職種別の採用および評価制度」 (株)コラボスタイル 嶋谷 清次 氏 ② 「富士通のジョブ型人材マネジメントと多様な働き方」 富士通(株) 黒川 氏	2月9日（金）
「令和5年度あおもり 共創ビジネスプログラム 成果報告会」 (Web視聴) 八戸地区のみ視聴	【発表企業とテーマ】 1. 青森地区（青森公立大学） ・(株)JR 東日本青森商業開発 ・(株)山神 2. 弘前地区（弘前大学） ・(株)Great Value 青森支店 ・やまと印刷(株) 3. 八戸地区（八戸学院大学） 1. 有限会社東奥電気 「地方のビジネスを変革するIT教育とオーダーメイド型DXサービスの企画」 2. 有限会社中ペン塗装店 「アワビの貝殻を活用した新商品の企画」	2月20日（火）
令和5年度 経済産業省施策説明会・ 企業連携交流サロン」	【第1部】 経済産業省施策説明会 (1) 経済産業省の支援施策 経済産業省 東北経済産業局 井元 尚充 氏 (2) 関係機関の支援施策 (独) 中小企業基盤整備機構 瀧口 勝久 氏 (公財) 21 あおもり 産業総合支援センター 山崎 栄一 氏	2月21日（水）

	【第2部】 パネルディスカッション ○テーマ：「人材不足への対応策としてのデジタル活用」 ○登壇者：パネラー (株)フジケンザイ 田中 周一 氏 (株)テクノル八戸支店 上野 博俊 氏 (公財) 21 あおもり産業総合支援センター 田村 武智 氏 東北経済産業局 井元 尚充 氏 ○登壇者：ファシリテーター 弘前大学社会連携部 上平 好弘 氏	
雇用対策・人材確保セミナー	【講演1】 「最近の学生は企業のここを見ている」 ～文系学生の事例をもとに～ 弘前大学 高島 克史 氏 【講演2】 「就職活動の実体験で見たこと」 ～最近の弘前大学卒業生の生の声～ (株)アンカリンク 安部 真之介 氏 【情報提供】 「採用活動に臨むにあたって」 ～大学キャリアセンターの賢い使い方～ 弘前大学 木村 洋 氏	2月21日(水)
令和5年度 八戸高専自主探究ポスター 発表会	・学生自らがテーマを設定し、方針を決め研究を遂行する「自主探究活動」	2月21日(水) ～23日(金)
「人手不足時代を生き抜く！ セミナー」 (Web視聴)	【事例発表】 ・「中小企業の人材の課題解決事例・ポイントについて」 岩手県中小企業団体中央会 川原 光雄 氏 ・「中小企業における外部人材（副業・兼業・プロ人材等）活用のススメ」 東京商工リサーチ東北支社 遠藤 充 氏 ・「地域連携で解決！支援機関による人材確保支援について」 株式会社パソナ東北創生	3月6日(水)

	林 光人 氏 【施策紹介】 ・経済産業省による人材関連施策のご紹介	
経営革新推進セミナー 「カイゼンと DX を駆使し 生成 AI で未来を拓く」 (Web 視聴)	【内容】 ・演題：「医薬品/製麺/介護と枠を超えて DX を仕掛ける八戸東和薬品の最前線」 八戸東和薬品(株) 田中 洋輔 氏	3 月 18 日 (月)
第 13 回東北・新潟産学官金 サロン in 仙台 「農業・食品関連イノベーションで 新市場に挑戦する 成長スタートアップ」 (Web 視聴)	【講演】 ・「山形大学の農業・食品関連イノベーション の取組」 山形大学 村山 秀樹 氏 【発表】 ・apcycle(株) 藤巻 圭 氏 ・(株)TOMUSHI 石田 陽佑 氏 ・(株)アルファテック 福井 勝 氏 ・トレ食(株) 沖村 智 氏 ・(株)バイオマスレジ南魚沼 奥田 真司 氏 【総括・東経連 BC 紹介】 ・東経連ビジネスセンター 西山 英作 氏	3 月 27 日 (水)
企業訪問 マッチング支援・情報収集等	・八戸市 (株)北神エンジニア八戸工場、アル バックテクノ(株)、(株)光洋鉄工、八戸プラザ ホテル営業部、(株)クリーニングイルカ、多 摩川精機(株)八戸第一工場、八戸住宅倶楽部 フタガミ) ・十和田市 (株)大竹菓子舗、(株)ヨコサワ、十 和田もみほぐし休養堂、(有)佐々木スチール 工業) ・おいらせ町 ((有)カワサキ機工) ・その他 (武藤工業(株)東北事業所)	通 年

② 青森県 I M（インキュベーション・マネージャー）活動

行 事 名	内 容	日 程
青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会 令和 5 年度総会及び 第 1 回スキルアップ研修会	【総会】 ・ 令和 4 年度事業報告について ・ 令和 5 年度事業計画（案）について ・ その他 【研修会】 ・ 県内の創業実績等について ・ 新規 IM 及び令和 5 年度 IM 養成研修受講者紹介 ・ 連携支援事業紹介 ・ 情報提供等	7 月 21 日（金）
令和 5 年度 八戸市創業支援関係者会議	【開会】 ・ 八戸市創業支援等事業計画の令和 4 年度の実績について ・ 令和 5 年度の八戸市新規拡充事業について ・ 令和 5 年度の各支援機関の取組について ・ 情報交換等	10 月 11 日（水）
「起業支援プラットフォーム キックオフイベント」	【基調講演】 「人生を豊かに生きる手段としての起業」 ～小さく始める行動が自分と周りを変える～ わかる事務所 代表 玉樹 真一郎 氏 【各コミュニティの施策や活動方向性の説明】 コミュニティマネージャーによる プレゼンテーション 【パネルディスカッション】 テーマ：起業支援プラットフォームによる、地域経済の変化	10 月 21 日（土）
青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会 令和 5 年度 第 2 回スキルアップ研修会	【内容】 ・ 県内創業実績等について ・ R5 IM 養成研修受講者報告 ・ 創業、起業支援の取組について ① 創業・起業支援の歴史 ② UIJ ターン時の創業・起業について ③ 創業・起業に向けた心構え ④ 創業時の補助金活用について ⑤ 創業時の資金調達について ⑥ 青森県の IM の未来に向けて	1 月 26 日（金）

令和5年度 8サポmeetsコミュニティ活動報告会	【プログラム】 ・8サポmeetsの概要紹介 ・学生起業チャレンジコミュニティ活動報告プレゼン発表 ・スモールビジネスコミュニティ活動報告プレゼン発表 ・新ビジネス創出コミュニティ活動報告プレゼン発表 ・総評 ・交流タイム	3月17日(日)
------------------------------	---	----------

③ ゼロエミッション関連活動

行 事 名	内 容	日 程
「カーボンニュートラルに向けた先進企業等視察会《横浜》」 (共催)	【視察先】 ・(株)IHI 横浜事業所 ・横浜市資源循環局鶴見工場(CO2回収装置) ・横浜市環境創造局北部汚泥資源化センター	10月24日(火)

3. 研究開発支援事業

研究開発の促進を図るため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材研修助成事業・・・10件

決算額 380,780 円 (予算額 1,250 千円)

通番	申請企業	内 容	助成額
1	中発テクノ(株)	電子回路の計測技術	24,860円
2	(株)サンライズ エンジニアリング	プレス金型設計製作のトラブル対策	100,000円
3	中発テクノ(株)	オペアンプ回路設計・評価技術	21,800円
4	(株)セイシン ハイテック	ユニバーサルロボットコアトレーニング	50,000円
5	(株)テクトリー	NC旋盤プログラミング技術	9,000円
6	北日本造船(株)	造船技術者社会人教育「機関コース」	50,000円
7	北日本造船(株)	造船技術者社会人教育 「商船基本計画法コース」	50,000円

8	北日本造船(株)	造船技術者社会人教育「塗装コース」	50,000円
9	広和計装(株)	Chat GPT 応用編「OpenAI API を使用したアプリケーション作成」	7,360円
10	広和計装(株)	Chat GPT の活用	17,760円

(2) 研究開発資金助成事業

◎申請企業ナシ

令和5年5月8日(月)～6月23日(金)までの47日間と、再募集としての令和5年7月3日(月)～9月1日(金)までの61日間にわたり募集し、PRに務めたが、問い合わせはあったものの、申請には至らなかった。

4. 情報提供事業

高度技術・研究開発・連携促進支援の情報提供のため、次の事業を行いました。

(1) 情報誌の発行(各号1,100部)

- 「てくのろじい・AKROS合併号第121号」令和5年6月30日発行
- 「てくのろじい・AKROS合併号第122号」令和5年9月29日発行
- 「てくのろじい・AKROS合併号第123号」令和5年12月28日発行
- 「てくのろじい・AKROS合併号第124号」令和6年3月29日発行

(2) 八戸地域への情報発信

HPを随時更新、充実させ、より迅速な情報提供に努めた。また地域内を対象とした他団体主催の講演会、セミナー、各種補助金等の情報発信を行った。

1. “HCからのお知らせ”として

- 「各種補助金、助成金のお知らせ」
- 「各種セミナー、講演会、研修、展示会のお知らせ」
- 「その他情報提供」・・・年間81件(メール)

2. 業務としての情報発信

- ・(株)八戸インテリジェントプラザ・・・1回 郵送業務
 - 1. 「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.45.46」
- ・NPO法人北さんりく創研・・・2回 メール発信業務
 - 1. 地域づくりを語る会「洋野町から世界へ！」
 - 2. 地域づくりを語る会「このへユースセンター開所・新法人設立
休眠預金活用事業で空き店舗を若者の居場所に
—そこから目指すものは？」

Ⅱ．収益事業 ⇒（収 1 の事業）

1．受託事業

建物管理受託業務

受託事業として、株式会社八戸インテリジェントプラザの所有する建物に付随する運営事務の一部を受託し、完了した。

Ⅲ．その他事業 ⇒（他 1 の事業）

1．「高度技術利用研究会」の運営事業 連携支援事業（共益）

八戸地域の産学官連携・交流促進、新産業創出のため産学官で組織する「高度技術利用研究会」の運営を継続して支援した。

◎監査会/役員会

行 事 名	内 容	日 時	出 席 者
監査会	1. 令和 4 年度の活動状況説明 2. 令和 4 年度の決算書説明 3. 会員・委員の状況について 4. 決算書及び関係書類監査	6 月 15 日(木)	監事：中村 昭則 氏
第 1 回役員会	1. 令和 4 年度の活動状況及び 収支決算、会員・委員の状況について 2. 令和 5 年度の活動計画案及び 予算案について	6 月 15 日(木)	会長：赤垣 友治 氏 副会長：関口 力 氏 監事：中村 昭則 氏 オブザーバー： 関 秀廣 氏 松橋 昌昭 氏
第 2 回役員会	1. 令和 5 年度の活動状況について 2. 八戸地域企業対象のアンケート 結果及び傾向について 3. 令和 6 年度活動の方向性について	2 月 27 日(火)	会長：関 秀廣 氏 副会長：松橋 昌昭氏 監事：中村 昭則 氏

◎総会・技術懇話会・活動報告会

行 事 名	内 容	日 時	参加者
総 会	【議事】 1. 令和４年度活動状況及び令和４年度収支決算、並びに会員企業・委員の状況について 2. 令和５年度活動計画（案）及び令和５年度収支予算（案）について 3. 役員の選任について 【報告事項】 「高度技術利用研究会」管理事務に関する契約の更新について 【特別講演】 演 題：「資源・エネルギー、そして人と社会」 講 師：八戸工業高等専門学校 校長 土屋 範芳 氏	7月4日(火)	47名
技術懇話会 (併催)	【講演】 演 題：岐阜の町工場の企み in 双葉 講 師：浅野撚糸(株)代表取締役社長 浅野 雅己 氏	11月10日(金)	34名
活動報告会	1. 高度技術利用研究会 活動報告 2. 【特別講演】 テーマ：研究開発と技術支援の両立で25年 講 師：(地独) 青森県産業技術センター 八戸工業研究所 佐々木 正司 氏 テーマ：『発酵』が織りなす地域連携 講 師：八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 山本 歩 氏	3月13日(水)	28名

◎会員に対する各種サポート

- ## 1. 会員企業が実施するプロジェクト実施支援

利用狀況：

通番	申請企業	プロジェクト名	支援額
1	伊勢屋金網工業(株)	畜産分野に関する装置の開発	100,000 円

- ## 2. 会員企業が実施する販路開拓支援

利用狀況：

通番	申請企業	出展先名	支援額
1	(有)中ペン塗装店	テクニカルショーヨコハマ 2024	50,000 円

3. 会員企業が参加するセミナー・講習会受講料支援

利用状況：

通番	申請企業	セミナー名称	補助額
1	アンデス電気(株)	業務効率向上のための時間管理	6,600 円
2	アンデス電気(株)	保護具着用管理責任者教育	17,600 円
3	広和計装(株)	ピボットテーブルを活用したデータ分析	2,200 円
4	広和計装(株)	「クラウド活用入門」セミナー	6,600 円
5	広和計装(株)	「マーケティング志向の営業活動の分析と改善」セミナー	3,300 円

◎パンフレット増刷

高度技術利用研究会のPRのための高度技術利用研究会パンフレットを 100 部増刷した。
また、Web 版を高度技術利用研究会のホームページに掲載している。

◎会報誌の発行

令和 5 年 7 月 10 日 発行。

◎その他活動：

行 事 名	内 容	日 程
「THK免震体験車による デモンストレーション」 (協力)	製造業におけるBCP（事業継続計画） の一端としての 「THK社製免震体験車による デモンストレーション」	6 月 12 日(月)
岩手県北地域企業視察会 (共催)	【視察先】 ・(株)南部美人 ・(株)北三陸ファクトリー	6 月 26 日(月)
「カーボンニュートラルに向け た先進企業等視察会《横浜》」 (共催)	【視察先】 ・(株)IHI 横浜事業所 ・横浜市資源循環局鶴見工場 (CO2 回収装置) ・横浜市環境創造局北部汚泥資源化センター	10 月 24 日(火)
第 2 回 「経営ビジネスセミナー」 (共催)	【セミナー】 ・演題：「どん底町工場からの変革」 ・講師：(株)XEN GROUP 高畑 洋輔 氏	11 月 30 日(木)
第 1 回 HCアカデミー	【アカデミー】 ・テーマ： 実務に活かせるチャット GPT の一歩！ ・講師：ホームページコンサルタント 永友事務所 永友 一朗 氏	12 月 19 日(火)

「研究室めぐり」	【八戸工業大学】 ・ 大学紹介 ・ 研究室訪問（工学部工学科）	2月6日（火）
第2回 HCアカデミー	【アカデミー】 ・ テーマ：溶接技術の革新 1. 演題：溶接ロボットの現状と最新技術について 講師：(株)安川電機 尾崎 信也 氏 2. 演題：溶接作業用者の半自動溶接動作矯正システムの開発 講師：(地独) 青森県産業技術センター 八戸工業研究所 佐々木 正司 氏 長谷川 諒 氏	2月20日（火）

IV. 法人事業

公益財団法人八戸地域高度技術振興センターの円滑な事業運営のため、次の会議を開催しました。

【監査会】

法人の事業報告及び決算資料の作成と監査報告の作成	
日 時	令和5年5月11日（木） 10：00～
場 所	八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」
内 容	令和4年度事業報告について 令和4年度決算書について 残高証明書照合 監査報告書署名捺印

【理事会】

法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等		
第46回理事会	日 時	令和5年5月26日（金） 14：00～
	場 所	八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」
	議 案	令和4年度事業報告の承認について 令和4年度決算書類の承認について 令和5年度定時評議員会の招集について
	報告事項	代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況報告について
第47回理事会 （決議省略）	日 付	令和5年7月4日（火）
	議 案	副理事長の選定について
第48回理事会 （決議省略）	日 付	令和6年2月5日（月）
	議 案	第35回臨時評議員会招集の件
第49回理事会	日 時	令和6年3月21日（木） 13：30～
	場 所	八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」
	議 案	特定資産（指定正味財産）の振替について 職員給与規程の一部改正について 令和6年度事業計画について 令和6年度収支予算について
	報告事項	代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況報告について

【評議員会】

法人の基本的な業務執行体制、業務運営の基本ルールの設定		
第34回定時 評議員会	日 時	令和5年6月22日（木） 14：45～
	場 所	八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」
	議 案	令和4年度決算書類の承認について 補欠評議員の選任について 補欠理事の選任について
	報告事項	令和4年度事業報告について
第35回臨時 評議員会 (決議省略)	日 付	令和6年3月27日（水）
	議 案	特定資産（指定正味財産）の振替について 令和6年度事業計画の承認について 令和6年度収支予算の承認について
	報告事項	職員給与規程の一部改正について 資金調達及び設備投資の見込みについて

【担当課長会議】

八戸地域9市町担当課長への経営状況報告	
日 付	令和5年7月10日（月）
報告内容	令和4年度事業報告及び決算資料 令和5年度事業計画及び予算資料 令和4年度出損金取崩額（決算）のお知らせ